

地域経済動向レポート

調査時期	2021年4月		対象期間	2021年1～3月		
対象事業所	小規模事業者	商工振興モニター99件 回答98件（前回99件） 市内金融機関取引先20件 回答17件（前回14件） 継続調査先90件 回答42件（前回53件）	業種	小規模回答件数	中企業回答件数	
			建設業	28	1	
			製造業	45	18	
			卸売業	12	3	
	中企業	役員・議員・委員会・部会・ブロック会から 83件 回答35件（前回33件）	小売業	19	5	
			サービス業	36	6	
		その他	17	2		
	全調査対象292件／回答192件（65.7%）		全産業合計	157	35	
付帯調査	行政に対して意見・要望活動					

※ **DI = (増加・好転などの回答割合) - (減少・悪化などの回答割合)**

- ① 市内小規模の売上DIは（前回△40.4→今回△19.6）マイナス幅が改善。先行きもやや回復の見込み。
 市内中企業の売上DIは（前回△20.6→今回11.4）、プラスに好転し、先行きも今回と横ばいの見通し。

中小機構実施の全国小規模の業況判断DIは、マイナス幅が増加（前回△26.1→今回△29.5）、先行きはマイナス幅が回復する見込み。東海財務局が実施する東海地区（愛知、岐阜、三重、静岡）中小企業の業況判断はプラスに好転（前回△4.1→今回4.4）、先行きは減少傾向にあるがプラスを維持。

市内小規模業種別の売上DIでは、建設・製造・小売・サービスは回復傾向、卸売が横ばい、その他が悪化。先行きは製造・その他の増加が大きいが、建設・卸売は、大幅な減少の見通し。

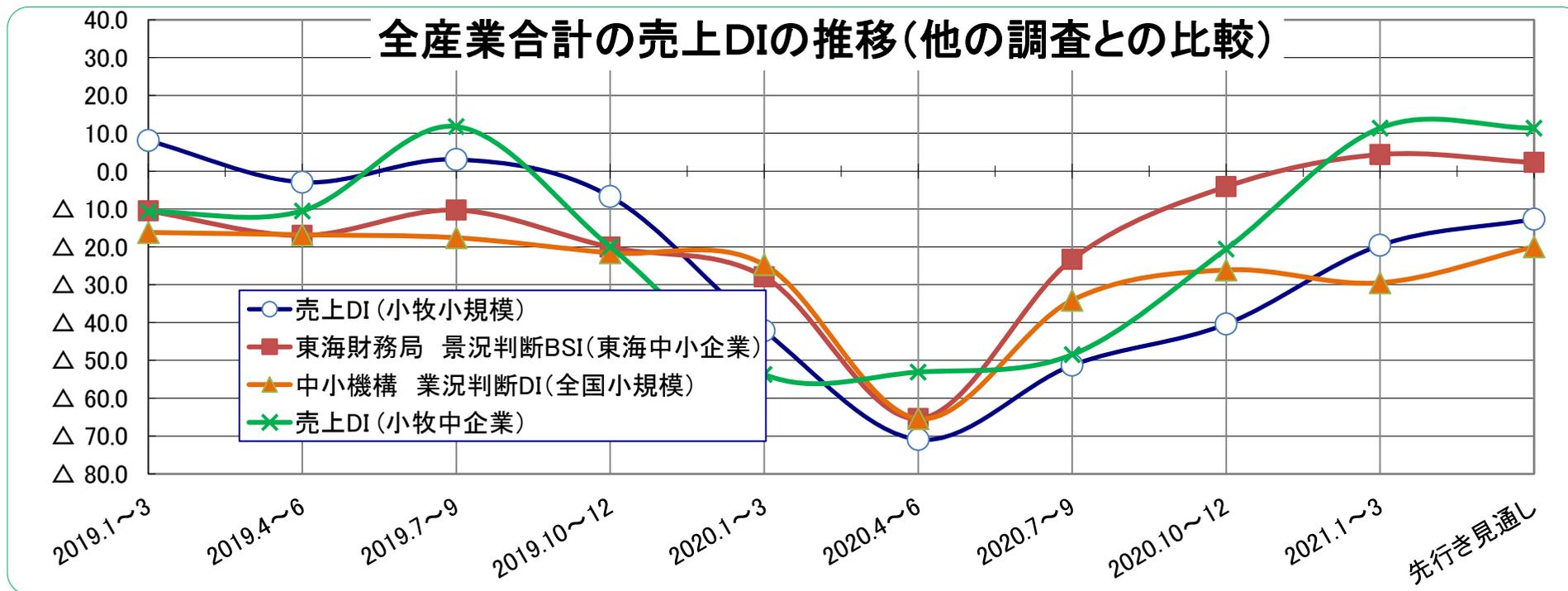
中企業では、全体的に回復傾向、製造・卸売はマイナスからプラスに好転。先行きは、全体的にほぼ横ばいの見通しであるが、サービスは大幅に減少傾向。

地域経済動向レポート

②市内小規模の採算D Iは、改善（前回△31.3→今回△15.8）。全業種改善しているが、サービスのみ好転。先行きは製造が好転。建設・小売・サービスが再び悪化の見通し。

③市内小規模の資金操りD Iは改善（前回△16.9→今回△1.9）。建設・製造・卸売・がプラスに好転。小売が引き続きマイナス傾向。先行きは製造・その他がプラス改善し、建設・卸売・小売・サービス業は再び悪化の見通し。

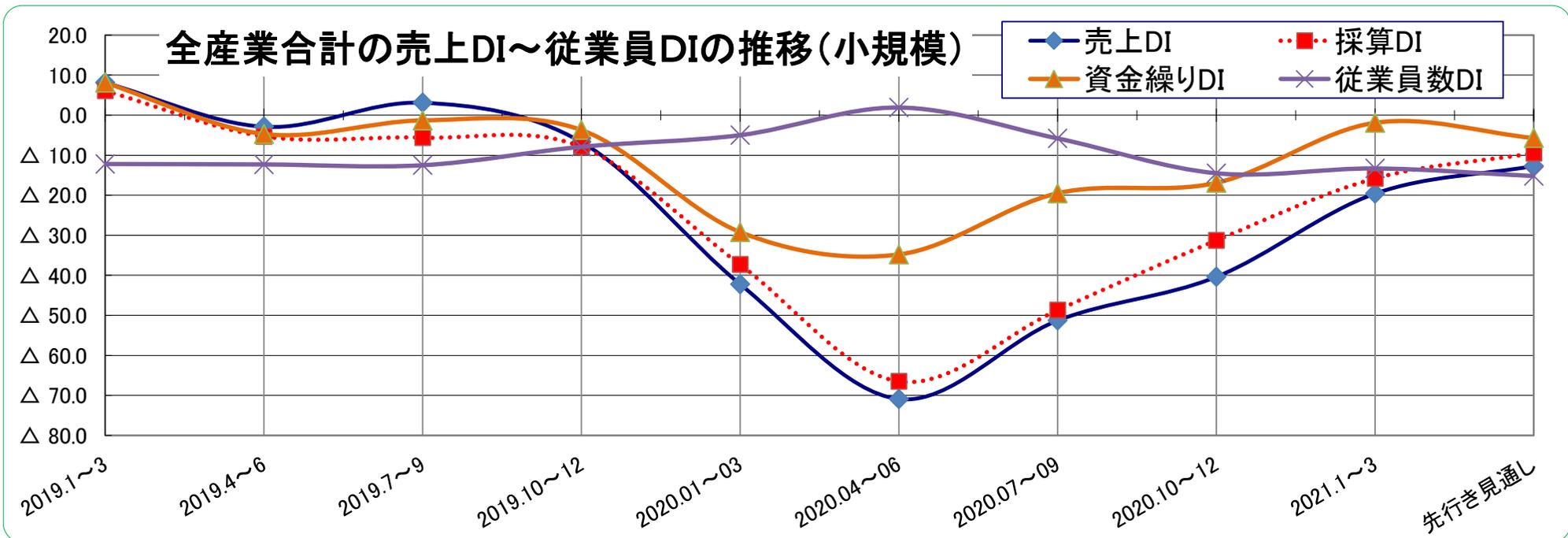
④市内小規模の従業員D Iは、不足の傾向（前回△14.5→今回△13.3）。経営環境の回復の反面、人員は不足気味傾向。先行きもこの不足傾向は続く見通し。



●全産業合計の売上DI推移

調査実施月	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	2021.1	2021.4	
調査期間	2019.1~3	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.1~3	2020.4~6	2020.7~9	2020.10~12	2021.1~3	先行き見通し
売上DI (小牧小規模)	8.1	△ 2.9	3.1	△ 6.7	△ 42.2	△ 70.9	△ 51.3	△ 40.4	△ 19.6	△ 12.7
売上DI (小牧中企業)	△ 10.7	△ 10.5	11.8	△ 20.0	△ 53.7	△ 53.1	△ 48.5	△ 20.6	11.4	11.4
中小機構 業況判断DI (全国小規模)	△ 16.2	△ 16.8	△ 17.6	△ 21.6	△ 24.7	△ 65.4	△ 34.1	△ 26.1	△ 29.5	△ 20.0
東海財務局 景況判断BSI (東海中小企業)	△ 10.5	△ 17.0	△ 10.3	△ 20.1	△ 27.9	△ 65.4	△ 23.3	△ 4.1	4.4	2.3

* 東海財務局 法人企業景気予測調査の「中小企業」の定義：資本金1千万以上1億円未満の企業



●全DIの推移

調査実施月	2019.1	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	2021.4 (小規模)		2021.4 (中企業)	
調査期間	2019.1~3	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	2020.07~09	2020.10~12	2021.1~3	先行き見通し	2021.1~3	先行き見通し
売上DI	8.1	△ 2.9	3.1	△ 6.7	△ 42.2	△ 70.9	△ 51.3	△ 40.4	△ 19.6	△ 12.7	11.4	11.4
採算DI	6.1	△ 5.3	△ 5.6	△ 7.9	△ 37.3	△ 66.5	△ 48.7	△ 31.3	△ 15.8	△ 9.5	17.1	8.6
資金繰りDI	8.1	△ 4.7	△ 1.3	△ 3.7	△ 29.2	△ 34.8	△ 19.5	△ 16.9	△ 1.9	△ 5.7	20.0	8.6
従業員数DI	△ 12.2	△ 12.3	△ 12.5	△ 7.9	△ 5.0	1.9	△ 5.8	△ 14.5	△ 13.3	△ 15.2	△ 20.0	△ 8.6

地域経済動向レポート

●売上DIの推移（小規模）

調査実施月	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	2021.1	2021.4	
調査期間	2019.1～3	2019.4～6	2019.7～9	2019.10～12	2020.01～03	2020.04～06	2020.07～09	2020.10～12	2021.1～3	先行き見通し
全産業	8.1	△ 2.9	3.1	△ 6.7	△ 42.2	△ 70.9	△ 51.3	△ 40.4	△ 19.6	△ 12.7
建設業	48.3	20.0	13.6	15.4	△ 25.9	△ 85.7	△ 60.0	△ 23.3	3.6	△ 21.4
製造業	△ 6.7	△ 28.9	△ 2.6	△ 29.4	△ 57.1	△ 87.8	△ 67.4	△ 44.0	△ 22.2	2.2
卸売業	△ 16.7	△ 14.3	△ 27.8	△ 16.7	△ 45.0	△ 60.0	△ 87.5	△ 50.0	△ 50.0	△ 58.3
小売業	△ 9.5	△ 4.3	△ 10.0	△ 52.4	△ 60.0	△ 50.0	△ 41.2	△ 50.0	△ 26.3	△ 26.3
サービス業	11.4	17.9	26.3	21.6	△ 47.1	△ 66.7	△ 40.5	△ 43.2	△ 5.6	△ 5.6
その他	0.0	△ 8.0	0.0	9.1	△ 16.0	△ 42.9	9.1	△ 35.3	△ 47.1	△ 5.9

市内小規模業種別の売上DIでは、建設・製造・小売・サービスは回復傾向、卸売が横ばい、その他が悪化。先行きは製造・その他の増加が大きい、建設・卸売は、大幅な減少の見通し。

●売上DIの推移（中企業）

調査実施月	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	2021.1	2021.4	
調査期間	2019.1～3	2019.4～6	2019.7～9	2019.10～12	2020.01～03	2020.04～06	2020.07～09	2020.10～12	2021.1～3	先行き見通し
全産業	△ 10.7	△ 10.5	11.8	△ 20.0	△ 53.7	△ 53.1	△ 48.5	△ 20.6	11.4	11.4
建設業	100.0	100.0	100.0	33.3	△ 33.3	0.0	0.0	△ 100.0	△ 100.0	0.0
製造業	△ 35.3	△ 17.4	△ 5.6	△ 47.1	△ 75.0	△ 50.0	△ 58.8	△ 26.3	16.7	16.7
卸売業	0.0	△ 66.7	0.0	0.0	△ 50.0	△ 66.7	△ 66.7	△ 50.0	66.7	33.3
小売業	0.0	0.0	50.0	△ 40.0	△ 50.0	△ 80.0	33.3	33.3	16.7	33.3
サービス業	66.7	33.3	33.3	33.3	0.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 25.0	△ 20.0	△ 40.0
その他	0.0	0.0	0.0	50.0	△ 33.3	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

地域経済動向レポート

●採算DIの推移（小規模）

調査実施月	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	2021.1	2021.4	
調査期間	2019.1～3	2019.4～6	2019.7～9	2019.10～12	2020.01～03	2020.04～06	2020.07～09	2020.10～12	2021.1～3	先行き見通し
全産業	6.1	6.1	△ 5.6	△ 7.9	△ 37.3	△ 66.5	△ 48.7	△ 31.3	△ 15.8	△ 9.5
建設業	27.6	27.6	9.1	7.7	△ 18.5	△ 76.2	△ 50.0	△ 16.7	△ 3.6	△ 10.7
製造業	△ 10.0	△ 10.0	△ 7.7	△ 35.3	△ 51.4	△ 85.7	△ 60.9	△ 34.0	△ 17.8	6.7
卸売業	8.3	8.3	△ 22.2	△ 8.3	△ 45.0	△ 70.0	△ 75.0	△ 50.0	△ 50.0	△ 41.7
小売業	4.8	4.8	△ 20.0	△ 47.6	△ 45.0	△ 36.4	△ 41.2	△ 25.0	△ 21.1	△ 31.6
サービス業	5.7	5.7	5.3	18.9	△ 44.1	△ 57.1	△ 45.2	△ 32.4	0.0	△ 8.3
その他	0.0	0.0	△ 8.7	9.1	△ 16.0	△ 57.1	0.0	△ 41.2	△ 35.3	△ 11.8

採算DIは、改善（前回△31.3→今回△15.8）。全業種改善しているが、サービスのみ好転。先行きは製造が好転。建設・小売・サービスが再び悪化の見通し。

●採算DIの推移（中企業）

調査実施月	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	2021.1	2021.1	
調査期間	2019.1～3	2019.4～6	2019.7～9	2019.10～12	2020.01～03	2020.04～06	2020.07～09	2020.10～12	2021.1～3	先行き見通し
全産業	△ 10.7	2.6	17.6	△ 17.1	△ 34.1	△ 34.4	△ 30.3	2.9	17.1	8.6
建設業	100.0	100.0	100.0	33.3	△ 33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
製造業	△ 41.2	△ 4.3	11.1	△ 35.3	△ 40.0	△ 30.0	△ 35.3	△ 5.3	16.7	16.7
卸売業	50.0	△ 33.3	20.0	△ 20.0	△ 25.0	△ 33.3	△ 33.3	0.0	100.0	0.0
小売業	25.0	28.6	33.3	△ 20.0	△ 50.0	△ 60.0	66.7	33.3	△ 16.7	0.0
サービス業	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 100.0	△ 100.0	0.0	20.0	0.0
その他	0.0	0.0	0.0	50.0	△ 33.3	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

地域経済動向レポート

●資金繰りDIの推移（小規模）

調査実施月	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	2021.1	2021.4	
調査期間	2019.1~3	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	2020.07~09	2020.10~12	2021.1~3	先行き見通し
全産業	8.1	△ 4.7	△ 1.3	△ 3.7	△ 29.2	△ 34.8	△ 19.5	△ 16.9	△ 1.9	△ 5.7
建設業	20.7	12.0	18.2	3.8	△ 18.5	△ 28.6	△ 23.3	△ 13.3	0.0	△ 3.6
製造業	10.0	△ 21.1	△ 7.7	△ 14.7	△ 34.3	△ 61.2	△ 34.8	△ 22.0	△ 2.2	2.2
卸売業	16.7	△ 9.5	△ 5.6	△ 4.2	△ 25.0	0.0	△ 37.5	△ 16.7	0.0	△ 16.7
小売業	0.0	8.7	△ 15.0	△ 19.0	△ 35.0	△ 27.3	△ 23.5	△ 20.0	△ 21.1	△ 31.6
サービス業	0.0	△ 5.1	0.0	5.4	△ 38.2	△ 21.4	2.4	△ 5.4	11.1	0.0
その他	4.8	△ 4.0	4.3	4.5	△ 20.0	△ 28.6	△ 9.1	△ 29.4	△ 17.6	0.0

資金繰りDIは改善（前回△16.9→今回△1.9）。建設・製造・卸売・がプラスに好転。小売が引き続きマイナス傾向。先行きは製造・その他がプラス改善し、建設・卸売・小売・サービス業は再び悪化の見通し。

●資金繰りDIの推移（中企業）

調査実施月	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	2020.10	2021.4	
調査期間	2019.1~3	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	2020.07~09	2020.10~12	2021.1~3	先行き見通し
全産業	3.6	△ 13.2	△ 2.9	△ 5.7	△ 14.6	△ 21.9	△ 9.1	△ 2.9	20.0	8.6
建設業	100.0	100.0	△ 100.0	33.3	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
製造業	△ 23.5	△ 21.7	△ 11.1	△ 17.6	△ 20.0	△ 25.0	△ 17.6	△ 21.1	22.2	11.1
卸売業	50.0	△ 33.3	0.0	△ 20.0	0.0	0.0	0.0	50.0	33.3	0.0
小売業	25.0	0.0	33.3	0.0	△ 16.7	△ 40.0	66.7	33.3	0.0	0.0
サービス業	66.7	0.0	0.0	0.0	△ 20.0	△ 100.0	△ 60.0	0.0	20.0	20.0
その他	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	100.0	50.0	0.0

地域経済動向レポート

従業員数DIの不足感が強い場合マイナス値になる様変更しました。

●従業員DIの推移（小規模）

調査実施月	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	2021.1	2021.4	
調査期間	2019.1～3	2019.4～6	2019.7～9	2019.10～12	2020.01～03	2020.04～06	2020.07～09	2020.10～12	2021.1～3	先行き見通し
全産業	△ 12.2	△ 12.3	△ 12.5	△ 7.9	△ 5.0	1.9	△ 5.8	△ 14.5	△ 13.3	△ 15.2
建設業	△ 24.1	△ 20.0	△ 31.8	△ 11.5	△ 3.7	0.0	△ 13.3	△ 20.0	△ 25.0	△ 25.0
製造業	△ 3.3	△ 2.6	△ 12.8	△ 8.8	△ 5.7	10.2	△ 4.3	△ 12.0	△ 8.9	△ 8.9
卸売業	△ 8.3	△ 14.3	△ 11.1	△ 8.3	0.0	0.0	0.0	△ 25.0	△ 16.7	△ 16.7
小売業	△ 14.3	△ 13.0	△ 10.0	△ 14.3	△ 10.0	△ 9.1	△ 5.9	△ 15.0	△ 5.3	△ 10.5
サービス業	△ 5.7	△ 17.9	△ 7.9	△ 2.7	△ 5.9	2.4	△ 4.8	△ 13.5	△ 16.7	△ 22.2
その他	△ 19.0	△ 8.0	△ 4.3	△ 4.5	△ 4.0	△ 7.1	0.0	△ 5.9	0.0	△ 5.9

市内小規模の従業員DIは、不足の傾向（前回△14.5→今回△13.3）。経営環境の回復の反面、人員は不足気味傾向。先行きもこの不足傾向は続く見通し。

●従業員DIの推移（中企業）

調査実施月	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	2021.1	2021.4	
調査期間	2019.1～3	2019.4～6	2019.7～9	2019.10～12	2020.01～03	2020.04～06	2020.07～09	2020.10～12	2021.1～3	先行き見通し
全産業	△ 35.7	△ 42.1	△ 47.1	△ 31.4	△ 17.0	6.3	△ 21.2	△ 8.8	△ 20.0	△ 8.6
建設業	0.0	△ 100.0	△ 100.0	33.3	△ 33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
製造業	△ 41.2	△ 30.4	△ 44.4	△ 29.4	△ 5.0	15.0	△ 5.9	△ 15.8	△ 22.2	△ 5.6
卸売業	△ 100.0	△ 100.0	△ 60.0	△ 60.0	△ 25.0	△ 33.3	△ 33.3	50.0	0.0	0.0
小売業	0.0	△ 57.1	△ 66.7	△ 60.0	△ 16.7	0.0	△ 66.7	33.3	△ 33.3	△ 16.7
サービス業	△ 33.3	△ 33.3	0.0	△ 33.3	△ 40.0	0.0	△ 20.0	△ 12.5	0.0	0.0
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 33.3	0.0	△ 66.7	△ 100.0	△ 50.0	△ 50.0

地域経済動向レポート

業況感と業界として当面している問題等に関する声（小規模）

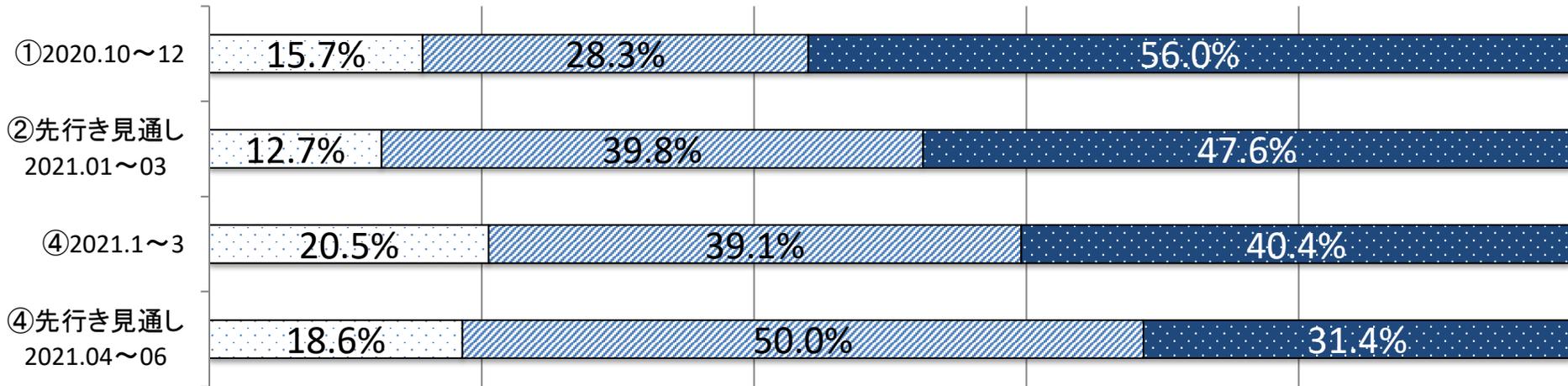
建設	昨年と同様に、コロナの影響で工事の中止・延期が恐く、先行きが非常に不安。（床・内装工事業） 人手不足、材料の高騰。（土木工事業）
製造	前年と比較すると回復傾向だが、コロナで影響で先行きの予測できないため、中小企業の設備投資の判断が非常に難しい。 （一般産業用機械・装置製造業） 現状のコロナの影響もあるが、更に自動車関連業界の電気自動車化に対応して整備。（自動車部品製造業）
卸売	コロナの影響で展示会や個展等が中止となり、売上減少している。（贈答品卸売業） 有機農産物は、マーケットの拡大を行っているため好調であるが、その反面、生産者の確保による仕入れが課題。 （農畜産物・水産物卸売業）
小売	特に高齢者は、コロナの影響でワクチン接種が終わるまでは、外出を控える傾向が強く、消費も少ない。（寝具小売業） コロナ影響で、来店する方が少ない為、リモート商談などを考えなくてはならない。（自動車小売業）
サービス	コロナの影響で、企業の不動産取引は停滞傾向であり、司法書士業にも大きく影響している。（司法書士事務所） 競合先との差別化を図り、リピーターを獲得し、売り上げの安定化が課題（飲食店）
その他	高齢化による免許証返納による自動車保険の減少や毎月発生する災害による災害保険の値上げ等により、売上減少に大きく起因している。（保険業）

業況感と業界として当面している問題等に関する声（中企業）

建設	昨年は大型公共工事の受注により、売上・利益が好調であったが、今期は一昨年の推移に戻る予測。（鉄骨・鉄筋工事業）
製造	円安により輸出環境の変化。（繊維機械製造業） 外食業界の低迷は続くと思うが、若干の改善があると期待している。引き続きスーパー等の売上増は期待できる。 （食品加工業）
卸売	コロナによる国際物流の混乱により、輸入経費(コンテナ運賃)が高騰している。商品価格の改定で対応しているが、混乱が長期に及べば、当社の商品の動きにも少なからず影響も出ると思われる。（建築材料卸売業）
小売	コロナの今後が不透明でどうなるかわからない。（自転車小売業）
サービス	都市部の同業種と比較して、地方は来店機会が減少している。（娯楽業）
その他	新型コロナウイルス対策融資の取組などにより、地域金融機関の貸出は増加した一方、営業の自粛等で手数料収入は減少。引き続き、低金利環境は続くと思われる。（金融業）

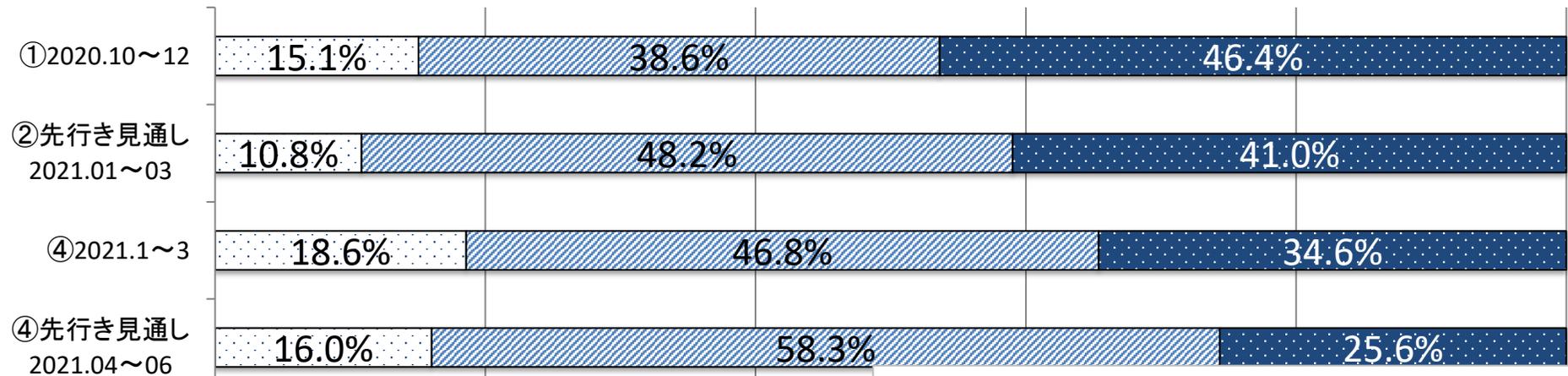
小規模の売上(回答割合)

□ 増加 ■ 不変 ■ 減少



小規模の採算(回答割合)

□ 好転 ■ 不変 ■ 悪化



注 前回調査①②の回答件数166 今回調査③④の回答件数156